

特別支援学校の見学に行ってきました



今回は「兵庫県立西神戸高等特別支援学校」にお邪魔しました。

そもそも特別支援学校ってなに？

障害のある幼児児童生徒が「幼稚園、小学校、中学校、高等学校に準じた教育を受けること」と「学習上または生活上の困難を克服し自立が図られること」を目的とした学校です。生徒一人一人の障害の状態などに応じ、特別の教育課程や少人数学級編成のもとに指導が行われています。

今回見学させていただいた、兵庫県立西神戸高等特別支援学校は、兵庫県内の47校の特別支援学校のうち、県下に4校ある高等特別支援学校の1つです。（2020年現在）

ここに通う生徒さんは軽度の知的障害がある方です。

日常的な会話が可能で、身の回りのことも一人ででき、職場のルールを守ることもでき、一見障害がないように見えるのですが、苦手なところがあるそうです。

いざ見学へ

広い敷地にある学校は、静かでとてもいい環境にありました。

通学に数時間かけて通っている生徒さんもいらっしやるとか(・o・)

校舎に入って一番びっくりしたことは、生徒さん達が作った数々のアート作品のすばらしさです。感性が豊かで個性も様々。どんな生徒さんが作ったのかなあ。会ってみたいなあ。

生徒さんがお掃除しているというトイレもピカピカです。

廊下ですれ違う際には大きな声で挨拶をしてくれます。思わず笑顔に(^o^)

この時期は生徒会長の選挙の時期ということもあり、たくさんの生徒さんが立候補していました。選挙公約が掲示されており、内容も様々。みなさん、積極的(^-^)

作業の実習風景も見学させていただきました。

また、コミュニケーションやビジネスマナーの科目もあり、校外に出て職場体験を行い、お仕事に就くための準備もしっかりと行っていました。



見学会に参加して

社会的自立、職業的自立に非常に力をいれているという印象でした。
そして、とにかく生徒さんが真面目で感性豊かであるということ。
今回 見学会に参加できてとても勉強になりました。

お知らせ

次回 令和3年3月にも再度見学会を実施させていただく予定です。

興味をもたれた方は 一度 見学会に 参加してみませんか？

百聞は一見に如かず です。



兵庫労働局職業対策課